

## 【バージョンアップ】 統合開発環境 e<sup>2</sup> studio 2024-07

R20TS1041JJ0100  
Rev.1.00  
2024.07.20

### 概要

統合開発環境 e<sup>2</sup> studio を 2024-04 から 2024-07 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- Eclipse/CDT 環境のアップグレード
- スマート・コンフィグレータの機能改善
- スマート・マニュアルの機能改善
- ビルダ、デバッガ機能の改善
- Linux/macOS 版の機能改善

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

### 1. アップデート対象バージョン

- e<sup>2</sup> studio 2020-04 から 2024-04 までの各バージョン

e<sup>2</sup> studio のバージョンは、e<sup>2</sup> studio のメニュー「ヘルプ」から、「e<sup>2</sup> studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

### 2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。  
リリースノートは e<sup>2</sup> studio 製品ページの「ドキュメント」に掲載されます。  
(7月22日から公開予定)

<https://www.renesas.com/jp/ja/search?keywords=R20UT5526>

#### 2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの "What is new in 2024-07?" をご参照ください。

##### 2.1.1 eclipse/CDT 環境のアップグレード

eclipse および CDT(C/C++ Development Tooling)の新バージョンが適用されます。  
詳しくは以下の資料をご参照ください。

e <sup>2</sup> studio バージョン	2024-04	2024-07	
eclipse	4.30(2023-12)	4.31(2024-03)	<a href="#">New and Noteworthy</a>
JRE(JustJ)	17.0.10	17.0.10	<a href="#">JustJ JREs</a>
OpenJFX	21.0.2	21.0.2	<a href="#">OpenJFX</a>
CDT	11.4.0	11.5.0	<a href="#">CDT New &amp; Noteworthy</a>

### 2.1.2 対応デバイスの更新

以下のデバイスサポート機能につき更新を行いました。サポート対象のデバイス型名については e<sup>2</sup> studio のリリースノートを参照してください。

- RX ファミリのデバイスファイル更新 : RX26x の各デバイスグループ。
- RL78 ファミリのデバイスファイル更新 : RL78/F23、RL78/F24 の各デバイスグループ
- 新たに DA148xx グループをサポートします。SDK プロジェクトのインポートとデバッグが可能です。

### 2.1.3 スマート・コンフィグレータの機能改善

- 以下のバージョンのスマート・コンフィグレータに対応しました。
  - ◇ スマート・コンフィグレータ for RX V2.22.0
  - ◇ スマート・コンフィグレータ for RL78 V1.11.0
  - ◇ スマート・コンフィグレータ for RISC-V MCU V1.2.0
 詳しくはスマート・コンフィグレータのリリースノートをご参照ください。
- LLVM for RL78 プロジェクトでのコード生成機能の追加  
以下のデバイスグループで対応します :  
RL78/G12,G13,G14,L12,L13

### 2.1.4 スマート・マニュアルの機能改善

スマート・マニュアル機能が以下のデバイスで利用可能になりました。

- DA1453x, DA1459x, DA1469x, DA1470x, DA16200 の各デバイスグループ

### 2.1.5 ビルダおよびデバッグ機能の改善

以下の改善を行いました。

- RA 用の GCC for Arm プロジェクトを LLVM for Arm のプロジェクトに変換できる機能を追加しました。プロジェクト・エクスプローラの「Renesas FSP」コンテキストメニューから呼び出せます。
- Renesas 製 RX 用 iTRON (RI600V4)でタスクアナライザがパートナーOS ビュー内で利用可能になりました。

### 2.1.6 Linux/macOS 版の機能改善

Linux 版および macOS 版の e<sup>2</sup> studio において以下の機能を改善しました。

- RISC-V MCU のビルドおよびデバッグ機能が Linux 版でも利用可能になりました。LLVM for RISC-V MCU の Linux 版ツールチェーンに対応します。デバッグ機能は SEGGER J-Link をサポートします。E2、E2 Lite については今後のバージョンで対応予定です。
- DA1459x デバイスのデバッグ機能が Linux 版および macOS 版で利用可能になりました。

### 3. アップデート方法

e<sup>2</sup> studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2024-07 は 7 月 22 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : e<sup>2</sup> studio 2022-10 またはそれ以前(Java 11 以前)のバージョンをお持ちの場合「**アップグレード**」による**更新インストールを使わず**新しい場所にインストールしてください。  
インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および”\_”(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品の Windows 版は 64 ビット版 Windows OS で使用できますが 32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : FSP/SSP をサポートするデバイスファミリおよびデバイスグループ(RA, RZ/T2x, RZ/N2x, RZ/A2x, RZ/A3x, RZ/G2x, RZ/V2x and Renesas Synergy™)については、ソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラがご利用戴けます。  
ソフトウェアパッケージやインストーラは以下のサイトから探すことができます。

ソフトウェア - ミドルウェア, ドライバ, OS:

<https://www.renesas.com/design-support/software>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.20.24	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。